南丹市教育委員会会議録

令和6年第2回定例会

(令和6年2月9日)

令和6年南丹市教育委員会第2回定例会会議録

1. 日 時 令和6年2月9日(金)
開会 午後3時 閉会 午後5時25分
2. 場 所 南丹市役所2号棟3階 301会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 國府 常芳
5. 出席委員 教育長 國府 常芳
教育長職務代理者 高屋 毅史
委 員 城戸 貴子
委 員 湊上 真奈美
委 員 前田 好久
6. 欠席委員 なし
7. 事 務 局 教育次長 柴田 裕子
教育参事 芦刈 毅
教育総務課長 山内 章吾
学校教育課長 山田 真美
学校教育課参事 小久保 美紀子
社会教育課長 川勝 美穂子
8. 傍 聴 人 なし

日程1 開会

教育長が令和6年南丹市教育委員会第2回定例会の開会を告げる。

日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に山内教育総務課長を指名する。

日程3 会議録の承認

日程4 報告事項

(1) 日程報告

(教育次長)

- 1月18日、南丹市表彰式
- 1月19日、京都府都市教育長協議会
- 1月20日、令和5年度収蔵品展「むかしの道具」
- 1月23日、B&G全国サミット
- 1月24日、地域道徳第3回研究会
- 1月25日、南丹市小・中学校授業研究会
- 1月27日、人権教育講座(第3講)
- 1月28日、大堰川ジョギング大会
- 2月3日、宝くじ文化公演「太田裕美・庄野真代がオーケストラで歌う歌園迎賓館」
- 2月6日、2月校園長会

(2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(高屋委員)

南座特別企画について、京都府在住の高校生以下の子どもを対象にしているのであれば、南丹市以外の市町村にも後援申請をされていると思うが、京都府の市町村教育委員会連合会等に後援を申請された方が良いのではないか。

(事務局)

機会があれば団体にお伝えする。

(高屋委員)

公益財団法人モラロジー道徳教育財団とはどういった団体か。

(事務局)

道徳科学及び倫理道徳の研究と、これに基づく社会教育を推進する教育研究団体で、道徳教育に関する様々な研究や後援会等を実施されている。

南丹市でもお世話になっている道徳教育の講師の先生が、当該団体の講師もされている。

日程5 議事

議案第2号 令和5年度南丹市一般会計補正予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)

上記議案について説明

(高屋委員)

これまでの説明資料と様式が変わっているが、以前と比べて分かりにくい。説明を聞かないと内容が理解できないため、今後の資料作成について検討をして欲しい。

また、補正の理由として「事業精査のため」と説明をいただいたが、その事業精査というものが何を指しているのか分からない。

(事務局)

資料を作成するにあたって、これまでは全て Excel に手打ちで入力していたが、今回はシステムから出力したものを使用している。

以前の資料は作成に膨大な時間を要したため、事務局内で見直しを行い、今回はこのようなかたちとなった。

説明方法については、今後検討したい。

(城戸委員)

空欄の箇所に備考として説明を記載することはできないのか。

(事務局)

使用しているシステムでは記載することができない。

(前田委員)

議会はどのように対応するのか。

(事務局)

議会には予算書を提出するが、現在は予算要求段階であるため、この体裁でしか資料を出すことができない。

(前田委員)

議会で承認されて予算が確定した段階で、詳細がわかるものを説明してもらえばよい。

(高屋委員)

中学校の教育振興事業について、部活動支援員が想定より集まらなかったため減額となったのか。

(事務局)

部活動指導員は希望する学校に配置をしているが、今年度については、年度途中で2名が怪我等により辞められ、その後人数が確保できなかったため、減額となっている。

[採決]

議案第 2 号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第 3 号 令和 6 年度南丹市一般会計当初予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)

上記議案について説明

(前田委員)

歳出について、要望額に対してどのくらいの割合で減額されているのか。

また、美山文化ホールの老朽化が目立つが、修繕する予定はあるのか。

スポーツ推進委員活動事業について、減額されているが、来年度は委員を増員するという話も聞いているが問題ないのか。

(事務局)

教育委員会全体の歳出の要望額 1,859,063,000 円に対し、査定は 1,668,954,000 円で、89.7%の予算となっている。

美山文化ホールについては、屋根瓦や照明等について修繕要望をしたが、生涯学習施設全体で 100 万円の修繕料という査定となった。ホール自体の改修については、施設の利用頻度等を考えて今後の方針を検討したい。

スポーツ推進委員については、現在は 6 名の方にお世話になっている。10 人まで増やしたいと考えているため、10 名分の予算を組んでいるが、全国スポーツ研究大会の行き先の関係で、今年度に比べて減額となっている。

(淵上委員)

就学援助事業について、人件費を削減するために特別支援員の配置時間を減らすと説明があったが、配置時間を減らすことで学校に負担がかかることはないか。

(事務局)

南丹市の会計年度任用職員として配置している人件費になるが、南丹市全体の人件費が削減されている。担当課として、減額されるのは非常に厳しいという交渉を市の財務担当と何度も行っているが、予算の範囲内でやりくりをするしかない。

(城戸委員)

外国語教育推進授業について、英語検定料が縮小されるとのことだが、これまでと比較してどの程度縮小されるのか。

(事務局)

英語検定料は令和 4 年度の決算額で予算がついているため、この年よりも受験者が多かった場合は予算が不足するが、補正を行わずに当初予算額のなかで 1/3 を上限に補助をする。

(高屋委員)

数年前から、消耗品費が毎年減額されているという状況であるが、消耗品が不足するため、ペン等を先生が私費で購入しているというような話を聞く。以前は学校から教育委員会に相談して費用を補填したという話も聞いたが、最近はそのようなことは無いのか。

(事務局)

共同学校事務室の中で事務経費の予算管理もしているため、例年と比較してコピーを使いすぎていないかなどの意識づけが教職員の中でできている。実際に消耗品費が足りなくなったというような話は聞いていない。

[採決]

議案第3号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第4号 南丹市部活動ガイドライン策定について

(事務局)

上記議案について説明

[採決]

議案第4号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第5号 南丹市立学校体育施設利用条例の一部改正について

(事務局)

上記議案について説明

[採決]

議案第5号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第6号 南丹市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

(事務局)

上記議案について説明

[採決]

議案第6号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

報告第1号 南丹市立小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について

(事務局)

上記報告について説明

(高屋委員)

資料の新旧対照表が見にくいため、改善をして欲しい。

(事務局)

次回から工夫して資料を作成する。

[採決]

報告第1号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

日程6 その他

(1) 行事予定

(事務局)

上記について説明

(2) 教育総務課からの報告

- ・令和5年度幼・小・中学校卒業(園)式について
- ・令和5年度第2回南丹市総合教育会議の議題について

(高屋委員)

市長が話される時間が多く、あまり議論になっていないように感じるため、事務局の方でもっと議論の時間が取れるように調整してほしい。

また、以前は総合教育会議の前に30分程度の勉強会を事前に行ったり準備をしてから会議に臨んでいたため、また検討してほしい。

(事務局)

市長部局と調整する。

(3) 学校教育課からの報告

- ・令和5年度第2回いじめ調査等のまとめについて

(4) 社会教育課からの報告

(5) その他

[次回臨時会について]

(教育長)

次回の臨時委員会の開催は、令和6年2月22日（木）午後3時30分からの予定とする。

午後5時25分 閉会

南丹市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、ここに署名する。

令和 年 月 日

南丹市教育委員会教育長

南丹市教育委員会教育長職務代理者

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長